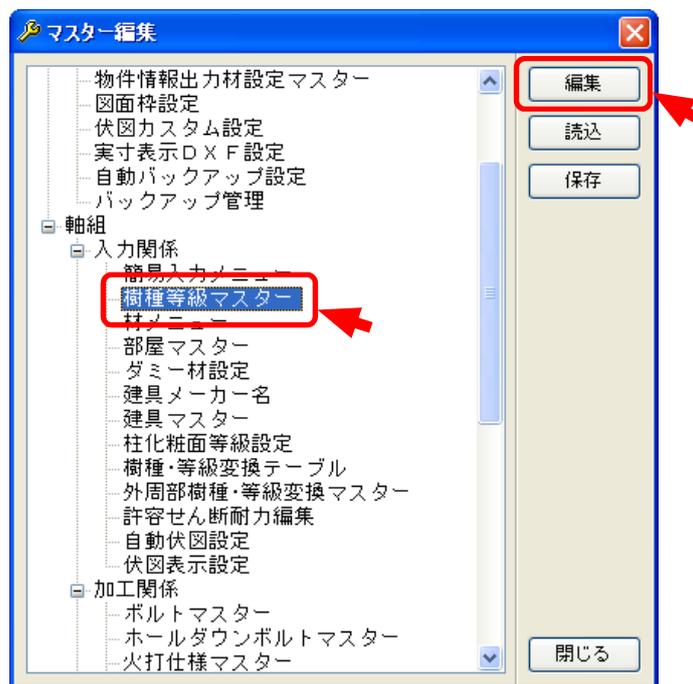


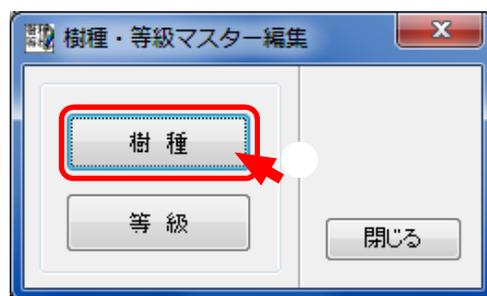
2 入力関連マスター—樹種等級マスター



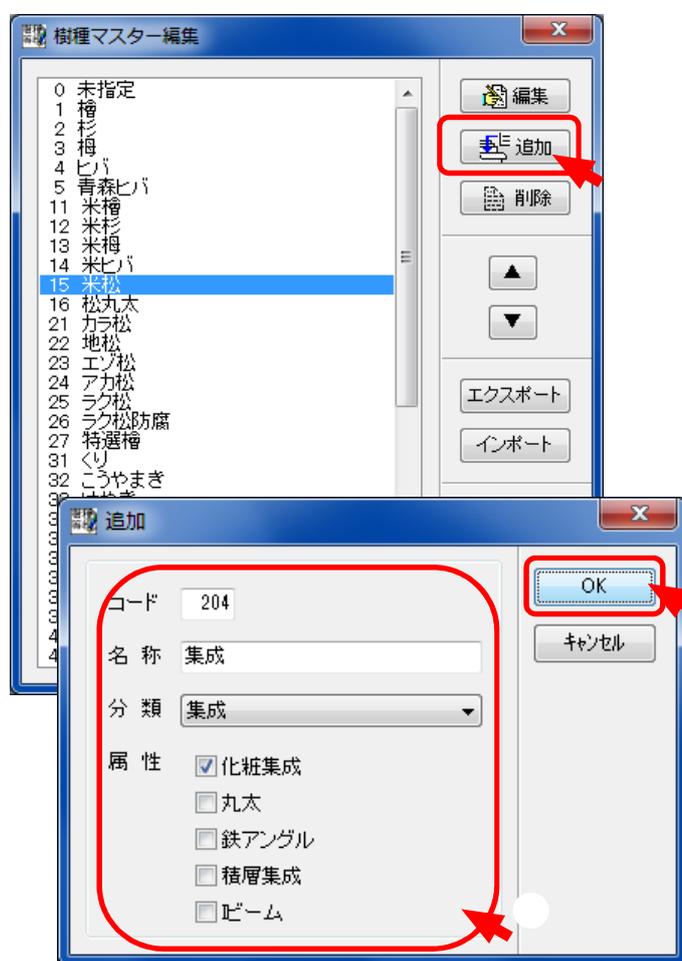
樹種等級マスターでは、使用する樹種・等級を登録します。

[補助] - [マスター編集 : 樹種等級マスター]をダブルクリックするか、「編集」をクリックします。

2 入力関連マスター—樹種等級マスター



「樹種・等級」の編集画面が開きます。「樹種」をクリックします。



「追加」をクリックします。

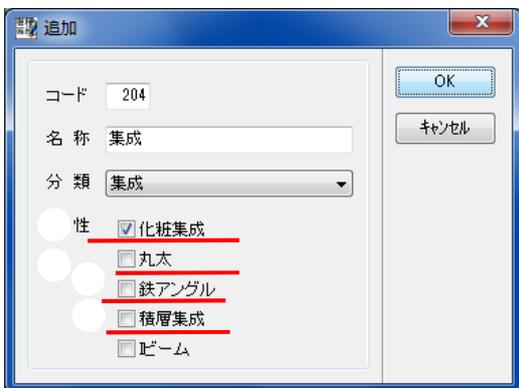
「コード」「名称」「分類」「属性」を設定します。

「OK」をクリックします。

※ 「コード」は既存で登録してあるコード以外を登録してください。

2 入力関連マスター—樹種等級マスター

◆ 樹種・等級マスターの属性について



・属性・・・各属性にチェックをつけて設定します。

化粧集成・・・材長チェックの際に集成材で設定した長さを参照します。

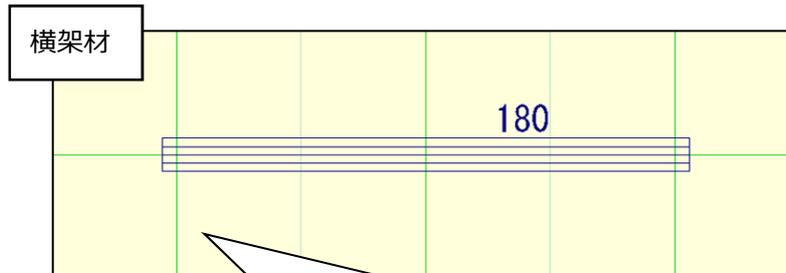
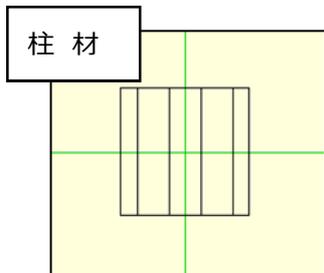
丸太・・・・・・・配置した桁・梁が丸太の表示に変更されます。



配置の2点目が末口の表示になります。

鉄アンガル・・・火打ち金物の表示になります。

積層集成・・・積層材のラミナー方向を表示します。



ラミナー材の表示は【表示：要素】でON、OFFできます。
柱材は、ラミナー方向の変更も可能です。